

患者ID:@PATIENTID

@PATIENTNAME 様

大腸化療（Bmab+ロンサーフ療法）

2018.6.30作成

指示者	@USERNAME
コース数	

身長	\$HEIGHT01_Doc	cm
体重	\$WHEIGHT01_Doc	kg
体表面積	#VALUE!	m2

2024.8.2改訂

	薬物/実際の投与量	投与時間	投与経路	day1	day15
①	ロンサーフ ()mg/body2× 朝()mg 夕()mg #VALUE! 計算値(1日量) 右下の表を参照	5日間投与2日間休薬(2週間繰り返し) (day1-14)	内服	ロンサーフ服用開始(5日間投与2日間休薬を2週間繰り返し、3-4週は休薬)	
②	ペバシズマブ 5mg/kg+生食100mL ()mg/body #VALUE! 計算値 最小単位10mg	初回は90分 2回目は60分でも良い 3回目以降は30分でも良い	点滴		

投与手順

day1. 8

ロンサーフ内服開始(5日間投与2日間休薬を2週間繰り返した後、16日間休薬)

右の表を参考にして下さい。

day1. 15

【ロンサーフ投与量】

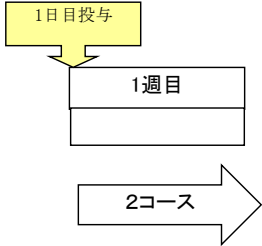
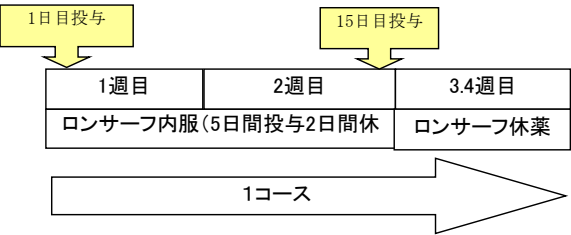
体表面積(m ²)	初回基準量 (トリフルリジン相当量)
1.07未満	35mg/回(70mg/日)
1.07以上～1.23未満	40mg/回(80mg/日)
1.23以上～1.38未満	45mg/回(90mg/日)
1.38以上～1.53未満	50mg/回(100mg/日)
1.53以上～1.69未満	55mg/回(110mg/日)
1.69以上～1.84未満	60mg/回(120mg/日)
1.84以上～1.99未満	65mg/回(130mg/日)
1.99以上～2.15未満	70mg/回(140mg/日)
2.15以上	75mg/回(150mg/日)

②

上記参照

終了

スケジュール



【副作用時の減量方法】

前コース(休薬期間を含む)中に好中球数 500/mm3未満・血小板数 50,000/mm3未満に該当する有害事象が発現した場合には、本剤の投与再開時において、コース単位で1日単位量として10mg/日単位で減量する。
ただし最低投与量は30mg/日までとする。

【文献・エビデンス】

phase I / II 症例数:25例

主要評価項目:判定による16週後の無増悪生存割合 60%

PFS:3.7ヵ月 OS:11.4ヵ月

Kuboki Y, et al. Lancet Oncol